

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2023年3月27日

【会社名】 株式会社資生堂

【英訳名】 Shiseido Company, Limited

【代表者の役職氏名】 代表取締役
会長 CEO 魚 谷 雅 彦

【本店の所在の場所】 東京都中央区銀座七丁目5番5号

【電話番号】 03(3572)5111

【事務連絡者氏名】 財務経理部長 渋 谷 幸 平

【最寄りの連絡場所】 東京都港区東新橋一丁目6番2号

【電話番号】 03(3572)5111

【事務連絡者氏名】 財務経理部長 渋 谷 幸 平

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【提出理由】

2023年3月24日開催の当社第123回定時株主総会において決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2に基づき、本臨時報告書を提出します。

2 【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

2023年3月24日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金の配当の件

1 株主に対する配当財産の割当てに関する事項およびその総額

当社普通株式1株につき金75円00銭 総額29,966,066,100円

2 剰余金の配当が効力を生じる日(支払開始日)

2023年3月27日

第123期の期末配当については、普通配当を25円として、これに創業150周年記念配当50円を加え、1株につき75円とする。中間配当金25円と合わせて年間では1株につき100円となり、前期より50円増配となる。

第2号議案 取締役10名選任の件

取締役として、魚谷雅彦氏、藤原憲太郎氏、鈴木ゆかり氏、直川紀夫氏、横田貴之氏、大石佳能子氏、岩原紳作氏、チャールズ D. レイク II 氏、得能摩利子氏および畑中好彦氏を選任する。

第3号議案 監査役2名選任の件

監査役として、安野裕美氏および後藤靖子氏を選任する。

第4号議案 取締役に対する長期インセンティブ型報酬の決定の件

当社の役員報酬制度に基づく長期インセンティブ型報酬としての業績連動型株式報酬の一種であるパフォーマンス・シェア・ユニットを用いた制度（以下「本制度」とする）について、以下のとおり決定する。

①本制度の対象者	第2号議案で承認された取締役のうち、社外取締役を除く取締役5名（以下「対象取締役」とする）												
②本制度における2023年度に係る報酬等として対象取締役に支給する当社普通株式交付のための金銭報酬債権および金銭の総額、付与株式数ならびに本制度に基づく支給方法	当社普通株式136,000株に交付時株価（株式の発行または処分に係る当社取締役会決議の日の前営業日における東京証券取引所における当社普通株式の終値（同日に取引が成立していない場合は、それに先立つ直近取引日の終値））を乗じた額を上限とする。また、本制度に基づき対象取締役に交付する当社普通株式の総数について68,000株を上限とし、この範囲内で、各対象取締役に對し、原則として、本制度に基づく報酬等の50%分を当社普通株式交付のための金銭報酬債権で、残りを金銭で支給する。												
③本制度の評価指標および各評価指標の達成率等に応じた支給率	<p>本制度では、業績連動部分と固定部分が設定されている。業績連動部分には中期経営計画等に連動した評価指標を使用するものとし、各対象取締役に交付する株式数等の具体的な算定にあたっては、各評価指標の達成率等に応じた支給率等を設定する。これらの評価指標および支給率等は、指名・報酬諮問委員会での審議を経て、当社取締役会において決定する。</p> <p>2023年度における評価指標とウエイトの概要は以下のとおり。</p> <table border="1"><thead><tr><th colspan="2">経済価値指標</th></tr></thead><tbody><tr><td>評価対象期間の最終事業年度におけるコア営業利益率</td><td>50%</td></tr><tr><td>連結売上高年平均成長率（CAGR）</td><td>30%</td></tr><tr><th colspan="2">社会価値指標</th></tr><tr><td>（環境）CO₂排出量削減目標達成状況</td><td rowspan="3">20%</td></tr><tr><td>（社会）当社の国内外女性管理職・リーダー比率等</td></tr><tr><td>（ESG全般）当社が定めるESG評価機関での評価スコア</td></tr></tbody></table> <p>これらに加え、連結ROEの閾値(しきいち)を設定。</p>	経済価値指標		評価対象期間の最終事業年度におけるコア営業利益率	50%	連結売上高年平均成長率（CAGR）	30%	社会価値指標		（環境）CO ₂ 排出量削減目標達成状況	20%	（社会）当社の国内外女性管理職・リーダー比率等	（ESG全般）当社が定めるESG評価機関での評価スコア
経済価値指標													
評価対象期間の最終事業年度におけるコア営業利益率	50%												
連結売上高年平均成長率（CAGR）	30%												
社会価値指標													
（環境）CO ₂ 排出量削減目標達成状況	20%												
（社会）当社の国内外女性管理職・リーダー比率等													
（ESG全般）当社が定めるESG評価機関での評価スコア													

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対および棄権の意思表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件ならびに当該決議の結果

(議決権を有する株主数 61,441人 総株主の議決権の数 3,992,005個)

	株主総会前日までの 議決権行使(事前行使)	株主総会当日出席による 議決権行使	議決権行使合計
株主数	23,695人	1,268人	24,963人
議決権行使数	3,197,811個 ※	146,660個	3,344,471個

※各議案の議決権行使数(事前行使)のうち最少のもの(第2号議案)を記載しております。

議案	事前行使				各議案の 議決権行使 合計における 事前行使の 賛成率	決議結果
	賛成	反対	棄権	事前行使に おける賛成率		
第1号議案	3,192,783個	4,765個	286個	99.8%	95.4%	可決
第2号議案						
魚谷 雅彦氏	3,108,714個	85,663個	3,440個	97.2%	92.9%	可決
藤原 憲太郎氏	3,133,100個	61,271個	3,440個	97.9%	93.6%	可決
鈴木 ゆかり氏	3,114,660個	79,715個	3,440個	97.3%	93.1%	可決
直川 紀夫氏	3,130,764個	63,611個	3,440個	97.9%	93.6%	可決
横田 貴之氏	3,128,084個	66,291個	3,440個	97.8%	93.5%	可決
大石 佳能子氏	3,156,229個	38,145個	3,440個	98.6%	94.3%	可決
岩原 紳作氏	3,156,284個	38,091個	3,440個	98.7%	94.3%	可決
チャールズ D. レイク II 氏	3,154,613個	39,761個	3,440個	98.6%	94.3%	可決
得能 摩利子氏	3,147,751個	46,622個	3,440個	98.4%	94.1%	可決
畑中 好彦氏	3,161,683個	32,693個	3,440個	98.8%	94.5%	可決
第3号議案						
安野 裕美氏	3,139,656個	57,877個	286個	98.1%	93.8%	可決
後藤 靖子氏	3,194,974個	2,562個	286個	99.9%	95.5%	可決
第4号議案	3,179,829個	12,421個	5,591個	99.4%	95.0%	可決

(注)1 上記の表中の全ての比率については、小数点以下、第2位を切り捨てて表記しております。

2 各議案の可決要件は次のとおりです。

- ・第1号議案および第4号議案は、出席した株主の議決権の過半数の賛成です。
- ・第2号議案および第3号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席および出席した当該株主の議決権の過半数の賛成です。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日までの事前行使分により、全ての議案の可決要件を満たしたことから、株主総会当日の出席株主の賛成、反対および棄権に係る議決権の数は加算していません。